



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE

8 働きがいも
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を



2026年1月9日

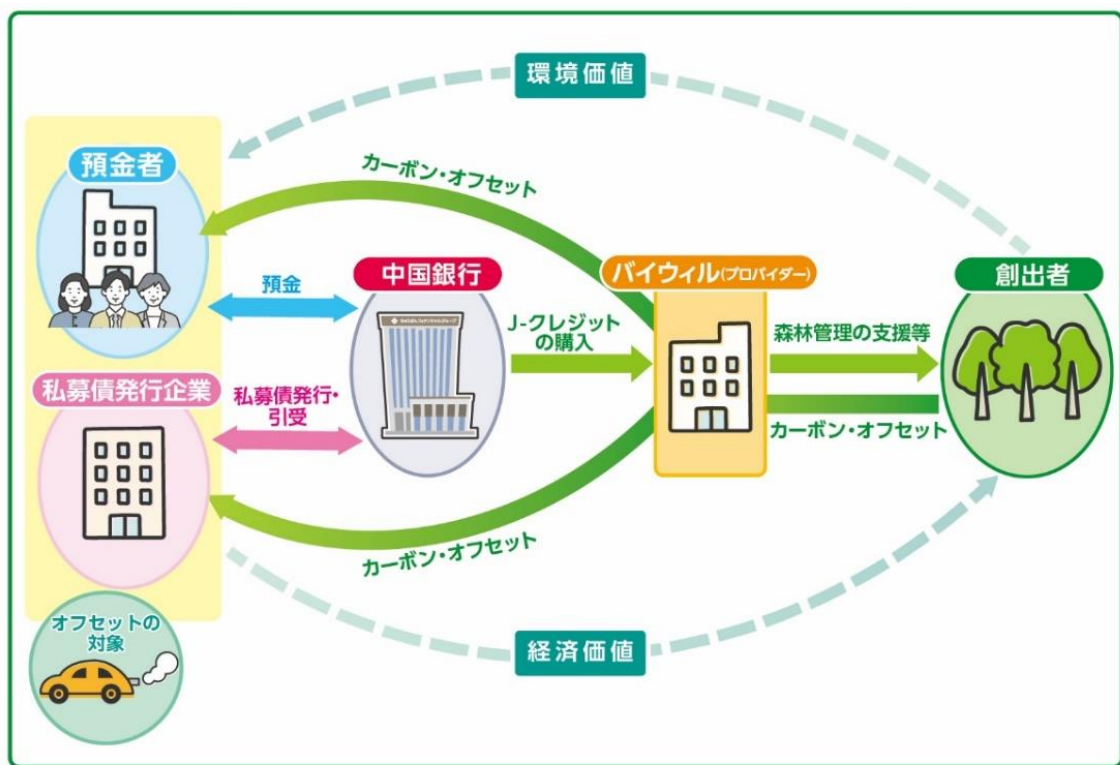
株式会社 中国銀行

J-クレジットを活用した商品の取扱い開始

中国銀行（岡山市 頭取 加藤 貞則）では、2026年1月5日から、ちゅうぎんJ-クレジット預金およびSDGs私募債「オフセット型」の取扱いを開始いたしました。いずれもJ-クレジット制度を活用してお客さまへ環境価値を付与する商品であり、地域における経済と環境の循環への貢献をめざす取り組みです。

ちゅうぎんフィナンシャルグループでは、地域の脱炭素経営・脱炭素社会の実現に向け、今後もさまざまな金融商品・サービスの開発・提供をおこなってまいります。

<取り組みのイメージ>



本取り組みではおもに中四国地方の森林管理などの活動から創出されたJ-クレジットにより、お客さまに特典としてカーボン・オフセットを付与します。

環境への貢献をクレジットとして認証し資金循環を促すJ-クレジット制度を有効活用することで、地域金融機関として経済と環境の好循環につなげることをめざします。

<ちゅうぎんＪ-クレジット預金の商品概要>

対象者	法人のお客さま
募集総額	１００億円
募集期間	２０２６年１月５日 ～ ２０２６年２月２７日
預入形態	通帳性定期預金（自動継続式）
預入金額	１法人につき５，０００万円以上（５，０００万円単位）
預入期間	１年（預入日 ２０２６年３月５日）
特典	満期日元本に応じて環境価値（ 当行指定のＪ-クレジット によるＣＯ２排出のオフセット）を付与します。

<ＳＤＧｓ私募債「オフセット型」の商品概要>

商品名称	ＳＤＧｓ私募債「オフセット型」
資金用途	運転資金または設備資金
発行金額	３千万円以上１千万円単位
対象のお客さま	当行の私募債発行基準を満たすお客さま
私募債発行特典	私募債発行特典として、環境価値（Ｊ-クレジットによるＣＯ２排出のオフセット）を発行企業に付与します。
対象のＪ-クレジット	おもに中四国地方周辺にて創出されたクレジットの中からお客さまにご選択いただきます。 ※「ちゅうぎんＪ-クレジット預金」ではクレジットは選択いただけません。

【ご注意点】

私募債を発行いただけるのは、当行の定める財務基準を満たす法人（ただし株式会社、有限会社など会社法上の会社）に限られ、引受けには当行所定の審査がございます。

<ＳＤＧｓ私募債「オフセット型」でご選択いただけるＪ-クレジットのラインアップ>

（２０２６年１月９日現在）

種別	森林吸収	森林吸収	森林吸収	森林吸収	森林吸収
創出地域	岡山県全域	苫田郡鏡野町	庄原市東城町	島根県仁多郡 奥出雲町	愛媛県大洲市
創出者	おかやまの森 整備公社	鏡野町	東城町 森林組合	奥出雲町	大洲市

【ご注意点】

選択いただけるラインアップは随時変動し、付与できるクレジットの量はクレジット種類と私募債発行金額により異なります。詳しくは中国銀行までお問い合わせください。

J-クレジット制度について

省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂などの排出削減量、適切な森林管理によるCO₂の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。



出典：J-クレジット制度ホームページ（<https://japancredit.go.jp/>）

※ J-クレジットには創出方法により分類される種別があり、気候変動対策にかかる各種法制度への報告が可能かどうかなど、クレジットの活用方法によって使用できるクレジットの種別が定められています。活用をご検討される際にはあらかじめご確認ください。

株式会社バイウィルとの連携

本取組みでは、J-クレジットの創出支援および販売業務において国内有数の実績を有する「株式会社バイウィル」との連携により、お客さまにカーボンクレジットによるオフセットを提供します。当行では、2024年1月の「J-クレジット運営管理業務」開始にあたり株式会社バイウィルと業務提携をおこなっており、今後も当社とともにさまざまなサービスを通じてお客さまの脱炭素経営を支援し、企業価値の向上ならびに地域の脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

企業名	株式会社バイウィル
代表者	代表取締役CEO 下村 雄一郎
所在地	東京都中央区日本橋2-3-21 群馬ビル6階
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・環境価値創出支援事業（クレジット創出） ・環境価値売買事業（クレジット調達・仲介） ・脱炭素コンサルティング事業 ・ブランドコンサルティング事業
URL	https://www.bywill.co.jp

以上

本件に関するお問い合わせ先（TEL 086-223-3111）
 コンサルティング営業部 木下（携帯080-5407-5628）
 広報センター 岡嶋（内線2255）